



京都市  
CITY OF KYOTO



<報道発表資料>

(大学同時)

令和8年4月21日

京都市立芸術大学 共創テラス・連携推進課

取次：京都市文化市民局文化芸術都市推進室文化芸術企画課

京都市立芸術大学日本伝統音楽研究センター 令和8年度前期

## 伝音セミナー ―日本の希少音楽資源にふれる―

京都市立芸術大学日本伝統音楽研究センターでは、令和8年度前期伝音セミナーを開催します。講義では、各テーマに沿って、希少音源をお聴きいただきます。

「日本伝統音楽の講座に参加するのは初めて」という方にも、気軽に受講いただけるセミナーです。

### 【概要】

#### ● 日程

第1回 理解と曲解の音楽 2 ―「日本らしさ」の内と外

講師：齋藤 桂（日本伝統音楽研究センター准教授）

開催日時：令和8年6月4日（木）午後2時45分～4時15分（午後2時15分開場）

第2回 音とともに病に向き合う―近世・近代日本の感染症史

講師：光平 有希（日本伝統音楽研究センター准教授）

開催日時：令和8年6月18日（木）午後2時45分～4時15分（午後2時15分開場）

第3回 初世常磐津文字太夫の肖像画 ―芸能資料の保全と継承―

講師：竹内 有一（日本伝統音楽研究センター教授）

開催日時：令和8年7月16日（木）午後2時45分～4時15分（午後2時15分開場）

各回の講座内容については別添のフライヤーを参照

- 場所 京都市立芸術大学 伝音セミナールーム  
(〒600-8601 京都市下京区下之町 57-1 A棟1階) [地図](#)
- 対象 不問（未就学児童を除く）
- 定員 各50名



京都市  
CITY OF KYOTO



- 受講料 無料
- 申込 不要
- 企画 京都市立芸術大学日本伝統音楽研究センター
- 主催 京都市立芸術大学

<京都市立芸術大学日本伝統音楽研究センターについて>



京都芸大が平成12年に設置した、日本の社会に根ざす伝統文化を音楽・  
芸能の面から総合的に研究する国内唯一の公的研究機関

新たな要素を取り入れながら独自の様相を今日に呈している伝統文化が新たな文化創造の源泉となるよう、その根底にある文化構造を研究し、研究成果を広く伝えることにより、伝統的な音楽、芸能を中心とする研究分野における核となることを目指しています。

「伝音セミナー」をはじめとする公開講座は、市民の皆様への還元を目的として開催しています。

<お問い合わせ先>

京都市立芸術大学 共創テラス・連携推進課

電話：075-585-2006